

一般会計当初予算における款別予算額等の状況

(歳入) (単位：千円、%)

財源別区分	款別区分	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率	構成比率
自主財源	1. 村税	450,949	459,926	▲ 8,977	▲ 2.0	15.1
依存財源	2. 地方譲与税	30,923	30,923	0	0.0	1.0
依存財源	3. 利子割交付金	559	573	▲ 14	▲ 2.4	0.0
依存財源	4. 配当割交付金	442	380	62	16.3	0.0
依存財源	5. 株式等譲渡所得割交付金	110	112	▲ 2	▲ 1.8	0.0
依存財源	6. 地方消費税交付金	30,629	31,624	▲ 995	▲ 3.1	1.0
依存財源	7. ゴルフ場利用税交付金	37,893	42,106	▲ 4,213	▲ 10.0	1.3
依存財源	8. 自動車取得税交付金	9,533	6,938	2,595	37.4	0.3
依存財源	9. 地方特例交付金	1,281	1,039	242	23.3	0.0
依存財源	10. 地方交付税	1,093,000	970,356	122,644	12.6	36.5
依存財源	11. 交通安全対策特別交付金	615	615	0	0.0	0.0
依存財源	12. 分担金及び負担金	115,218	45,221	69,997	154.8	3.8
自主財源	13. 使用料及び手数料	40,478	41,152	▲ 674	▲ 1.6	1.4
依存財源	14. 国庫支出金	157,314	287,634	▲ 130,320	▲ 45.3	5.3
依存財源	15. 県支出金	131,398	140,863	▲ 9,465	▲ 6.7	4.4
自主財源	16. 財産収入	38,587	27,365	11,222	41.0	1.3
自主財源	17. 寄附金	2	2	0	0.0	0.0
自主財源	18. 繰入金	658,696	489,155	169,541	34.7	22.0
自主財源	19. 繰越金	50,000	30,000	20,000	66.7	1.7
自主財源	20. 諸収入	45,373	35,016	10,357	29.6	1.5
依存財源	21. 村債	103,000	110,000	▲ 7,000	▲ 6.4	3.4

歳入における財源比較	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率	構成比率
自主財源合計(自主的に収入できるもの)	1,284,085	1,082,616	201,469	18.6	43.0
依存財源合計(国や県等から交付されるもの)	1,711,915	1,668,384	43,531	2.6	57.0

(歳出) (単位：千円、%)

款別区分	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率	構成比率
1. 議会費	48,427	49,339	▲ 912	▲ 1.8	1.6
2. 総務費	489,978	616,230	▲ 126,252	▲ 20.5	16.4
3. 民生費	497,679	500,625	▲ 2,946	▲ 0.6	16.6
4. 衛生費	152,376	136,170	16,206	11.9	5.1
5. 労働費	13,763	36,135	▲ 22,372	▲ 61.9	0.5
6. 農林水産業費	310,838	236,895	73,943	31.2	10.4
7. 商工費	623,518	281,223	342,295	121.7	20.8
8. 土木費	298,670	260,772	37,898	14.5	10.0
9. 消防費	126,713	83,877	42,836	51.1	4.2
10. 教育費	315,175	420,977	▲ 105,802	▲ 25.1	10.5
11. 災害復旧費	5	5	0	0.0	0.0
12. 公債費	112,260	112,827	▲ 567	▲ 0.5	3.7
13. 諸支出金	4,598	13,925	▲ 9,327	▲ 67.0	0.1
14. 予備費	2,000	2,000	0	0.0	0.1
予算総額	2,996,000	2,751,000	245,000	8.9	100.00

一般会計当初予算における義務的投資的別経費区分及び性質別経費区分等の状況

(単位：千円、%)

義務的投資的等の区分	義務的経費 (支出が義務づけられて任意に節約できないもの)			投資的経費 (支出が資本形成に向けられるもの)		その他の経費						
	人件費	扶助費	公債費	普通建設事業費	補助費等	物件費	維持補修費	災害復旧事業費	積立金	貸付金	繰出金	予備費
予算額	853,902			800,370		1,341,728						
構成比率	28.5			26.7		44.8						
性質別区分	人件費	扶助費	公債費	普通建設事業費	補助費等	物件費	維持補修費	災害復旧事業費	積立金	貸付金	繰出金	予備費
予算額	521,274	220,368	112,260	800,370	354,663	488,918	168,433	3	4,598	3,000	320,113	2,000
構成比率	17.4	7.4	3.7	26.7	11.8	16.3	5.6	0.0	0.2	0.1	10.7	0.1

各特別会計当初予算額の状況

(単位：千円、%)

会計名	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率	
国民健康保険特別会計	502,184	501,047	1,137	0.2%	
後期高齢者医療特別会計	38,271	40,251	▲ 1,980	▲ 4.9%	
介護保険特別会計	(保険事業勘定)	368,550	368,155	395	0.1%
	(サービス事業勘定)	1,360	1,440	▲ 80	▲ 5.6%
土地開発事業特別会計	24,002	18,802	5,200	27.7%	
農業用水事業特別会計	47,800	89,200	▲ 41,400	▲ 46.4%	
簡易水道事業特別会計	103,733	95,758	7,975	8.3%	
水をきれいにする事業特別会計	146,000	140,500	5,500	3.9%	
合計	1,231,900	1,255,153	▲ 23,253	▲ 1.9%	

当初予算について

昨年末、衆議院の解散総選挙により、3年3カ月の民主党政権から再び自民党へと政権交代がなされました。そのことにより、大型補正予算が組まれ景気回復への期待が高まりつつありますが、しかし国の財務体質に改善が見られている訳ではありません。先ず景気を回復し、税収増によりこの借金大国を立て直すとのことですが、遅々として進まない国の行財政改革と併せ、地方の国に対する不信感は年々高まっている様に感じられます。

世界でも例を見ないと言われる少子高齢化の進行に伴い、社会保障費の自然増は、消費税の増税分でも賸りきれないとの指摘もあります。誠に憂慮に堪えません。長期的視野に立った国の方針がしっかりと示され、それによって国民皆様の政治に対する信頼の回復が図られなければならないと思います。

そういった中、我々町村の使命は、先ず住民皆様が安心して日々の生活を送ることが出来る地域づくり、それぞれのお仕事に打ち込める環境を整えることに尽きようかと思えます。それには先ず、何よりもしっかりとした財政基盤が確立されていなければなりません。

私は就任以来7年が経過いたしますが、その間一貫して行財政改革の推進に努めて参りました。村民皆様のご理解をいただき中で、相当な成果も見えてきましたが、しかしそれだけでは今後の村の発展は望めません。そういった観点から、平成25年度については、将来の村づくりの拠点となる施設「道の駅・中山盆地」を建設していくことになりました。従いまして近年にない積極型予算となりましたが、村の基金保有高を勘案する中で、あくまでも財政規律の範囲内の予算措置となりますので、よろしくご理解の程お願い申し上げます。

次に平成25年度におけるいくつかの事業について触れてみます。

総務課では、村内の防犯灯についてこれをLED照明に変え、消費電力の大幅削減と電球交換業務の軽減を図って参りたいと思えます。また、消防設備の充実を目指し、CAFS付消防自動車を導入し、これを村役場に配置いたします。

住民課では、高齢者福祉に力点を置き、介護慰労金の増額と共に、在宅介護毛布クリーニング給付制度を創設し1カ月5,000円を上限としたお手伝いをさせて頂くこととしました。

地域振興課においては、「道の駅・中山盆地」の建設が最大のものとなりますが、新たに「中山盆地賑わい事業」を立ち上げ、道の駅と連動したイベントとして、これを考えて参りたいと思えます。

国、県の事業終了を受けて、村単独の里山等環境整備事業費も計上いたしました。大きな成果を上げている「緑のふるさと協力隊」「地域おこし支援隊」の活動についても、引き続きよろしくお願い致します。

農政課については、当村の農業形態から、その6次産業化は不可欠のことと捉えておりますので、本年度新たな補助事業(事業費の1/2・上限300万円)を創設し、農産物の付加価値を高めると共に、特産品開発にもつなげて参りたいと思えます。収穫感謝祭的な形で、「中山盆地賑わい事業」への参加も企画させて頂きました。県立勢多農林高校へお願いしている「リンドウの苗」も、今春本格的な植え付けがされますので、その成果も大いに期待したいと思えます。

教育委員会では、幼児教育の充実に向けて、臨時教諭1名をお願いし、小学校のマイタウンティーチャーやALTなど、マンパワーの確保に意を用いると共に、中学生の海外派遣も継続して参ります。

なお、これは行政全般に係わることですが、平成25年度より村のマイクロバスの貸出し、幼稚園バス、スクールバス、福祉バス等について、見直しが行われることになりました。この事により、利用者皆様に一定のご負担をお願いすることになりますが、社会規範上、従来のご利用が難しくなっておりますので、是非ご理解の程お願い申し上げます。

本年度も、この美しい景観を守り、そこに生活する村民皆様が、毎日の幸せを実感できる村づくり、地域づくりに取り組んで参りたいと思えます。

よろしくご理解とご支援を賜ります様お願いを申し上げ、予算編成にあたっての挨拶といたします。

平成25年4月 高山村長 荒木 毅

一般会計当初予算における主要事業の状況 (事業費が3,000千円以上のもの)

(単位:千円)

会計名	担当課	事業名称等	新規・継続の別	事業費	
一般会計	総務課	りんどうの里隣接地 (2,773㎡) 購入事業	新規	6,000	
		防犯灯のLED交換取付 (800基) 事業	新規	13,440	
		マイクロバス等借上料補助金	新規	3,488	
		参議院議員通常選挙費	新規	4,557	
		高山村長選挙費	新規	3,971	
		消防車購入事業 (CAFS付 (泡噴射機能)・役場分団に配置)	新規	31,806	
		消防車庫建設工事 (役場分団車庫)	新規	3,885	
	除染事業	継続	47,802		
	地域振興課	緑のふるさと協力隊受入事業 (2名)	継続	4,099	
		地籍調査事業	継続	9,356	
		里山等環境整備事業	新規	10,500	
		観光施設運営委託料	継続	20,000	
		源泉揚湯ポンプ交換工事	継続	4,009	
		みどりの村キャンプ場施設修繕 (スペースキャビン解体・遊具スペース内舗装補修)	新規	4,931	
		道の駅整備事業	継続	560,871	
		社会福祉協議会運営補助事業	継続	15,414	
		温泉無料入浴券	継続	11,050	
		子ども・子育て支援事業	新規	3,500	
	農政課	原町赤十字病院運営費助成金	継続	5,150	
		6次産業推進事業補助金	新規	6,000	
		戸室地区農道舗装補修工事	新規	17,000	
		北之谷地区集落道改良工事	新規	10,000	
		たかやま高原牧場口ールサイレーン廃棄事業	新規	3,160	
		森林整備事業補助金	継続	4,000	
		県単林道補修事業 (設計書作成業務委託含む)	新規・継続	35,911	
		水源林造林費	新規・継続	109,712	
		橋梁長寿命化修繕事業	新規・継続	25,300	
		除雪自動車 (3t) 購入事業	新規	7,413	
		道路舗装事業 (オーバーレイ及び外側線設置)	新規・継続	22,400	
		住宅リフォーム事業補助金	継続	10,000	
	教育委員会	外国青年招致事業 (ALT)	継続	4,435	
		中学生海外派遣事業	継続	19,056	
		高校生等就学費補助金	継続	7,680	
	農業用水事業特別会計		和田の上揚水場→内見縄貯水池送水管接続工事 (測量設計委託含む)	新規	10,450
	簡易水道事業特別会計	農政課	判形第2水源取水ポンプ交換工事	新規	4,200
			役原地区水道管布設舗装本復旧工事	新規	3,045
			水道施設遠隔監視装置設置工事	新規	24,150
			無試薬式遊離残留塩素計設置工事	新規	3,990
	水をきれいにする事業特別会計		合併処理浄化槽整備推進事業 (個人設置)	継続	3,951

一般会計当初予算における新規事業の状況

(単位:千円)

会計名	担当課	事業名称等	事業費
一般会計	総務課	旧保育所建物取り壊し工事	2,415
	地域振興課	文化財用地 (添うが森・添わずが森) 取得事業	1,063
		中山盆地賑わい事業	679
		役場前バス停改修工事	2,730
		古屋団地合併浄化槽工事補助金	480
		観光協会 (嘱託職員賃金等)	1,566
	住民課	戸籍副本データ管理システム構築事業	2,995
		権限委譲に係る旅券 (パスポート) 交付事務備品購入事業	854
		寝具等クリーニング利用券支給事務委託	1,800
		高山村訪問介護事業 (要介護者ホームヘルプサービス) 運営補助金	2,500
	教育委員会	児童館遊具設置等工事	1,422
		一斉配信メール導入事業 (幼小中保)	877

平成24年度からの繰り越し事業の状況

(単位:千円)

会計名	担当課	事業名称等	事業費
一般会計	農政課	道路ストック総点検事業	500
		グリーン帯設置事業	3,100